

「現代の建築への潮流を探る」講座(2014年度)



新建築家技術者集団全国代表幹事
建築家 三沢 浩

■経歴
1955年東京芸術大学建築科卒業
レーモンド建築設計事務所勤務。
1963年カリフォルニア大学バークレー校講師
1966年三沢浩研究室主宰
1991年(株)三沢建築研究所代表
横浜国立大学、東京理科大学非常勤講師を経て、
現在、自由学園明日館公開講座、新建・寺子屋講師。

『現代の建築への潮流を探る』講座(2014年度) -全10回-

- 終了 第1回 シカゴ・トリビュン社国際コンペからアール・デコ博へ
アメリカの審査、R・フッドの入選、パリのアール・デコ博、ニューヨークで摩天楼
- 終了 第2回 アール・デコ摩天楼への反撃、MoMAの「近代建築・国際展」
ヒッチコックとジョンソンの狙い、文化はヨーロッパから、70選の近代建築
- 終了 第3回 F・L・ライトの復活は落水荘から始まった
25年の空白時代、第2次黄金時代、「ジョンソンワックス」などの建築
- 終了 第4回 ドイツ/イタリアの「ファシズム建築」、大戦後のベルリン復興
シュペーアの広場、ヒトラーのベルリン大都市計画、ウィーンの要塞
- 終了 第5回 アメリカに亡命した建築家たち、IITキャンパス計画など
グロピウス、ミース、プロイヤー、ハーバード、IITキャンパス計画
- 終了 第6回 原爆工場と都市建設のSOM、サーリネン親子の活躍
オークリッジの新都市、SOMの都市再開発、サーリネン親子の活躍
- 終了 第7回 ル・コルビュジエの遺産「ロンシャン」「ラ・トゥーレ」など
ユニテ・ダビタシオン(1945)、シャンディガール建設(1951)、カーペンターセンター

第8回 L・カーンの建築哲学で拓かれたモダニズム
サーバント空間、デザインとフォーム、リアライゼーション、沈黙と光の建築

第9回 アメリカ建築界に新世代があらわれる
マイヤー、グレーヴス、ムーア、ヴェンチューリ、アイゼンマン…

第10回 ヨーロッパ建築家の世界的交流
ロジャース/フォスターらのハイテク、クロール、ボッターらのローテク

■日時 ※毎月第2水曜 19時~21時

第8回 11月12日(水) 第9回 12月10日(水)

■受講料

会員：1,000円/回(主催・共催会員)
非会員：2,000円/回
学生：1,000円/回

■会場

都市住宅とまちづくり研究会
COMS HOUSE 2F
東京都千代田区神田東松下町33番地
TEL:03-5207-6277

JR: 神田駅下車 徒歩 5分
JR: 秋葉原駅下車 徒歩 8分

